

音楽健康福祉士

山口ひろみさん

様々な介護施設や地域の介護予防教室にて、認知症予防や身体機能の維持・向上を目的としたレクリエーション活動に取り組んでいます。音楽健康福祉士養成研修で学んだ内容は実践で役立つことが多く、運動や音楽を通じてたくさんの笑顔を頂いています！



介護施設を訪問する前に施設に合ったレクリエーション計画を作りますが、研修では音楽療法や運動療法を基礎から学べる講義やレクリエーションの実技もあるので、すぐに現場で活用できました。また、運動・音楽のレクリエーションは、一過性のものではなく、参加者の認知症予防や機能維持・向上に対する意識を高めることが目的だと思います。音楽や運動をベースとした理論的なアプローチ方法だからこそ、認知症の改善や機能向上、そしてご利用者様のたくさんの笑顔にもつながるのでしょうか。音楽健康福祉士は、実用性が高く、学んだことがすぐに現場で活かせる資格です！

